

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		小・中学校健康安全推進事業		担当課	学校教育課	担当係	学務支援係	管理番号	72131	
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1 共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	学校保健安全法					
	小項目	1 「生きる力」を育む学校教育の推進								
	主要プロジェクト									
事業概要		市内市立小中学校における児童生徒の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員等の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。								
目的 ※何のために		市内市立小中学校における児童生徒の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員等の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校の児童生徒及び教職員並びに臨時職員								
手段 ※どのように		学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置								
成果 ※何を求めるか		学校生活での健康管理体制の維持								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	小学校健康・安全教育推進事業[学校教育課]	32,355,098
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	ふっかちゃんヘルメットサポート事業	3,379,000
		一般会計	10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費	中学校健康・安全教育推進事業[学校教育課]	16,800,732
本事業の 主な業務		・感染症等発生報告、臨時休業に関すること					・日本スポーツ振興センター事務			
		・学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。					・ヘルメット購入費補助に関すること。			
		・養護教諭B型肝炎予防接種委託業務					・災害共済給付制度加入、給付金支払い業務			
		・教職員健康診断委託業務					・子供110番の家・車の促進			
		・児童生徒健康診断委託業務					・通学路制定・変更			
		・児童生徒結核健診事務					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		学校医・歯科医・薬剤師の配置生徒・教職員健康診断の実施日本スポーツ振興センター	学校医・歯科医・薬剤師の配置生徒・教職員健康診断の実施日本スポーツ振興センター	学校医・歯科医・薬剤師の配置、生徒・教職員健康診断の実施、フッ化物洗口、日本スポーツ振興センター	学校医・歯科医・薬剤師の配置、生徒・教職員健康診断の実施、フッ化物洗口、日本スポーツ振興センター		
事業費	予算(現額)	54,502,000	54,339,000	62,267,000	55,922,000		
	決算額	50,705,998	52,534,830	0	0		
	財源内訳	国支出金	2,380,000	1,987,000	0	0	
		県支出金	0	879,780	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	7,898,580	4,268,340	8,406,000	7,979,000	
		一般財源	40,427,418	45,399,710	53,861,000	47,943,000	
人件費	従事職員数(人)	1.81	2.16	2.46	2.46		
	人件費相当試算※	14,049,066	16,998,243	20,163,112	20,163,112		
総事業費試算		64,755,064	69,533,073	82,430,112	76,085,112		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
		実績値の算出式								
活動指標 1	学校医配置人数		目標値	人	173.00	173.00	173.00	173.00	173.00	173.00
			実績値		173.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			学校医、歯科医、薬剤師の委嘱定数に関する基準による（4医＋1薬）×29校＋28人/配置人数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	災害共済給付制度への加入人数		目標値	人						
			実績値		10,450.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			児童生徒数は変動するため目標値は設定しない / 加入人数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	児童生徒健康診断受診率		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績値		99.63					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			学校保健安全法により100%を目標値と設定する / 受診者数（腎臓検査1次）／児童生徒数（5/1現在）						
	実績値の算出式			10407検査1次						
成果指標 2	教職員健康診断受診者数		目標値	人						
			実績値		322.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			受診者数の目標値は設定しない / 教職員の受診者数（X線のみ除く）						
	実績値の算出式									
成果指標 3	学校医の配置率		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績値		100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			委嘱定数に関する基準により100%を目標値と設定する / 配置人数／必要人数						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	学校医・学校歯科医・学校薬剤師を配置し、健康診断や保健指導を実施し、学校医等の欠員に対して適正に対応することができた。災害共済給付制度に全員が加入した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	欠席児童生徒による未実施はあるが、全小・中学校において、健康診断を実施し、健康保全が図られた。 教職員へ健康診断を案内し、人間ドックを含め受診し、健康保全が図られた。 災害共済給付制度を活用し、安全管理ができた。
			評価者 学務支援係長 菊池 淳也

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	学校医等の執務日数の集計や報酬の健康診断の申込手続等、教育総務課と連携して効率的に処理できている。教職員及び会計年度任用職員の健康診断の申し込みについては、電子申請を活用している。 ふっかちゃんヘルメットサポート事業については、補助券に改ざん防止用紙を利用するなど効率的に処理できている。
			評価者 学務支援係長 菊池 淳也

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	小・中学校健康安全推進事業	担当課	学校教育課	担当係	学務支援係	管理番号	72131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		教職員等の健康管理、児童生徒の健康管理・安全管理が図られている。今後も引き続き適正な事務執行を維持していく。					
		評価者	次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長 兵頭 一樹				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

